

# 多摩永山中学校だより

編集・発行 校長 佐藤 信雄

<http://schit.net/tama/ihtamanagavama/>

## 自分を探さず、自分を作る

校長 佐藤 信雄

いつの頃でしたかはっきりとは思い出せないのですが、ずいぶん昔のことかもしれません。教育の世界で、「自分探しの旅」という言葉が流行した時がありました。「あなたらしさはどこにあるのか？ さあ自分らしさを尋ねる旅に出よう」というように語られることの多かったこの言葉は、人が「自分らしさ」を追求することを貴ぶものでした。

ところで、この言葉に出会う都度、私の脳裏によみがえる詩がありました。中学1年生の1学期に習った詩です。紹介いたしましょう。(翻訳作品は今の教科書には少ないのですが、昔はたくさんありました。)

「山のあなた」 カール・ブッセ 上田敏 訳

(原文)

山のあなたの空遠く  
「幸ひ」住むと人のいふ  
ああ、われ人と尋めゆきて  
涙さしぐみ、かへりきぬ  
山のあなたのなほ遠く  
「幸ひ」住むと人のいふ

(現代語訳)

山の彼方の遠くに  
幸せがあるのだと、人は言う  
だから、私もある人と共に幸せを探しに行ったけれど  
涙ぐんで帰ってきた(幸せは見つからなかったから)  
(そんな私に)山の彼方のもっともっとはるか遠くに  
幸せがあるのだと、人は言う

この詩をよみがえらせていたということは、私は若い教員として、生徒に「自分探しの旅」という耳ざわりの良い言葉を薦めていた当時の風潮を良しとはしていなかったわけです。そう、私にはこの「自分探しの旅」という言葉が、たいそう軽薄なものに感じられていました。

余談ですが、大学生の頃私は『僕って何』という小説と出会いました。この時も私は幾分腹を立てて、「僕って何と問う以前に、「僕」という人間が確かに存在しているのか？ 確立しているのか？ 確立させようとしているのか？」とうそぶいていました。どうも私は、若いころから短気で皮肉屋な性格でありました。(生徒の皆さんはマネしないでくださいね。)芥川賞に選ばれた作品ですから、よいものなのでしょうが。

私が「自分探し」という言葉を否定したいのは、自分らしさとは探して見つかるものではないと思うからです。「自分探しの旅に出よう」という言葉に軽薄さを覚えるのは、「その言葉に薦められて自分らしさを長いこと探しても、見つからなかったらどうするつもりなのだ」と怒りを感じたからです。失せ物や落し物と違って、自分らしさは探して見つかるものではないと、私は考えています。

ではどうすれば良いのでしょうか？ 今この瞬間も、自分らしさが何なのか迷い、傷つき、苦しんでいる若者が本校にいるかもしれません。「探しても見つからないよ」という言葉に代えて、私はこう申し上げたいのです。

「自分らしさを、自分で作りなさい」と。

進路を意識する生徒の皆さんの中には、自分が何に向いているのかを知りたいと願っている人もおいででしょう。答えとなる方法は2つです。一つは、色々なことに挑戦し、試し、経験し、自分がどんな力をもっているか、何を好むのかを、様々な経験を通して気づけばよいのです。例えば社会の授業が大好きで、どこの地域にどんな産業があるのかを考えるとワクワクするとします。あ、私は地域と産業に関心があるのだな、と気づいたりして…。

2つ目は、今申し上げた経験を、一人ではなく、なるべくたくさんの人と共に経験することです。わたしたちは他人からの言葉を通して、他人の姿を通して、自分らしさに気づかされることが多いからです。昔、看護師を志望する理由の作文がなかなか書けない女子高生がいました。しかし彼女は高齢者を支える気持ちや具体的提案になると筆が進みます。担当の教師は言いました。「もしかするとあなたは、高齢者を支援したいという気持ちが心のどこかに強くあるのかもね？」と。彼女はその後、高齢者介護の世界に進み、今はケアマネージャーをしています。

生徒の皆さん、自分らしさは探し物ではありません。探して出てくる、見つかるものでもありません。それはあなたの中にしかないもの。その存在に気がついて、育てていけば、あなたは自然と自分らしくなるのです。いろいろな人と、いろいろな経験を重ねて、あなたらしさを作ってください。これがセルフ・プロデュースです。

みなさんに申し上げたからには、私も始めないとはいけませんね。まだまだ新しい自分、欠点を直した自分、今まで知らなかった自分を、私もトシですが、今からでも作っていこうと思います、生徒の皆さんと共に。

## あたご Space 説明会、見学会のご案内

多摩市の東愛宕中学校には、「あたご Space」という新しい学びの場があります。今まではなかなか登校できないで苦しんでいたが、新たに、ゆとりをもって、より自分らしく、じっくり取り組んでみたいという方は見学や相談にチャレンジすると、新しい発見があるかもしれません。あたご Space から届いたお知らせを掲載します。もしご参加をお考えの場合は、ぜひ学級担任にもお知らせいただけますと、いろいろとご助言もできるかと思えます。よろしく願いいたします。この内容と参加申し込み用紙は本校のホームページにアップしてあります。

- 1 開催日** あたご Space 説明会 9月27日(金) 14:00~14:50  
第2回見学会 令和7年2月25日(火) 14:00~14:50  
受付開始は13:40です。あたご Space 玄関よりお入りください。  
見学会は、入級の希望に関わらずに参加いただくことができます。また、見学会の参加の有無が、入級手続き等に影響することはありません。ただし、あたご Space 説明会は、原則として入級を希望する方を対象とした説明会となります。いずれの見学会・説明会も、参加形態は生徒と保護者の方、または保護者の方のみのいずれでもかまいません。(生徒のみの参加はご遠慮ください)
- 2 集合場所** 多摩市立東愛宕中学校 3階第一理科室
- 3 内容** (1) 全体会<第一理科室> 動画視聴、校長挨拶、あたご Space についての説明  
(2) あたご Space 見学<あたごルーム・各教室>  
(3) 質疑・応答<第一理科室>
- 4 申し込み** 参加申込書をあたご Space のホームページよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、在籍校(皆さんなら多摩永山中学校)へご提出ください。申込〆切日は以下の通りです。なお、1回の申込で、複数回の見学会または説明会へのお申し込みはご遠慮ください。
  - ・あたご Space 説明会 9月20日(金) 申し込み締め切り
  - ・第2回見学会 令和7年2月17日(火) 申し込み締め切り
- 5 その他** (1) おいでの場合は公共交通機関等をご利用ください。自動車・オートバイはご遠慮ください。  
(2) 上履きをお持ちください。

## 躍進する、たまなが中学生！

敬称略

○ソフトテニス部 毎月のように成果をあげているのは、毎日の練習の成果ですね！

第26回東京都中学校第7ブロック日南地区選手権大会 6月8日

・女子個人 2位 齊藤 遥(3年)・齊藤 空(3年) ペア  
東京都選手権大会(個人戦)に出場します。

第7ブロック日南地区中学校ソフトテニス選手権大会 6月15日

・女子団体 優勝  
・男子団体 4位 男子部、女子部共に東京都選手権大会(団体戦)に出場します。



○剣道部

第24回東京都中学校第7ブロック夏季剣道大会 6月22日

第1位 明田 悠弥(3年)

第3位 鈴木 和生(3年) お二人共に、東京都選手権大会(団体戦)に出場します。



## チャレンジルームはあなたの居場所です

多摩永山中学校にはチャレンジルーム(CR)という名前の居場所があります。様々な理由からなかなか学校に来られない人や、教室に入れない人、教室にいることがつらくなった人などが、安心できる場所です。月曜日から金曜日まで、毎日利用することができます。この部屋で、自習をしたり、オンライン授業を受けたり、支援員の方とお話をしたり、個別の相談にのってもらったりと、すこしゆったりと、自分のペースで過ごすことができます。あなたが「利用してみようかな?」と少しでも思ったら、遠慮せず、ちょっぴりの勇気をもって扉をたたいてください。チャレンジルームも支援員(チャレンジサポーター)の方も、あなたの来訪を、ゆっくりと待っています。

まずは、担任の先生でもどなたでも結構ですので、相談してみてください。

